

## 卓 話

平成 25 年 11 月 5 日

### 『地区ロータリー財団部門って何してる?』

財団部門 委員長 渡邊忠彦様

昨年度（村橋ガバナー年度）地区委員会の編制替えが行なわれて、部門製が施行され、「財団委員会」は「財団部門」となりました。組織を簡素化せよという至上命令により、6系列委員会を3小委員会（資金推進、ポリオ・プラス、補助金）に組織替えし、簡素化しました。その後、ロータリー財団からの要請により「資金管理小委員会」が追加されて、4小委員会構成となっております。



この7月から始まった『未来の夢計画』による新補助金モデルに対応していくために、補助金小委員会の中に新補助金モデルに対応した専門グループ（グローバル補助金担当G、地区補助金担当G、奨学金学友担当G、VTT [職業訓練] 担当G）を設置しました。更に、次期（石垣ガバナー年度）からは、各専門グループを担当副委員長以下3名構成として、『新補助金モデル』の有効利用について研究し、各クラブからの要請に十分応えられる体制にいたしました。

現在、次期の委員もほぼ決まって、新旧委員合同で研究を重ねております。この11月8日（金）には「補助金管理セミナー」を行ないます。

財団補助金を有効に利用するためには、①**クラブが地域のニーズ**を調査し特定すること  
②何（**プロジェクト**）をするかを定めることが先決です。③それから、そのプロジェクトを財団の補助金を使って実施するにはいかにするかを考えればよいのです。この段階になって、初めて補助金小委員会がお手伝いできるのです。お気軽にご相談ください。地区事務所へメールでお願いします。